

## 第1回発達支援検討部会 委員意見等(論点整理)

## 部会意見及び提出意見

・出雲市の取り組み、事業所・機関の取り組みから、課題・今後必要と思われること等について

【視点】○就学前の発達支援(しくみづくり・早期支援等)

○支援のつなぎ(就学へのつなぎ・切れ目のない支援等)

○保護者支援

1	気になる子の支援・対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グレーゾーンの子ども(明らかに支援が必要な子ども以外の子ども)の支援</li> <li>・「気になる段階で留まっている子ども」への支援体制の充実</li> <li>・相談につながらない子ども・家族への対応(キーパーソンの存在)</li> <li>・子どものニーズを見極める力</li> </ul>
2	早期支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期からの支援の開始(2,3歳頃からの支援開始)</li> <li>・胎児期からの子育て支援</li> <li>・早期からの支援システムの構築</li> <li>・「5歳児健診」等の取り組みの必要性</li> <li>・健診の充実(早期気づき、健診をきっかけとした親支援)</li> </ul>
3	支援のつなぎ・コーディネート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援のつなぎ(就園時→保育所→就学)</li> <li>・情報の共有・引継ぎ(健診→保育所→就学)</li> <li>・情報の共有・協力(次の支援まで考えた役割分担)</li> <li>・支援の振り返り(子どもの育ち・つなぎ方を振り返る機会)</li> <li>・支援のコーディネート(専門職員の配置、キーパーソン)</li> <li>・支援の必要性の評価</li> </ul>
4	支援相談体制・機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センター的な窓口の必要性</li> <li>・相談機能の充実、支援体制の確立</li> <li>・相談体制の充実(相談窓口・総合窓口の設置、一貫した支援体制)</li> <li>・利用しやすい相談機関の設置</li> <li>・支援体制の充実</li> <li>・家族への支援体制の充実(場・人)</li> <li>・子どもの教育的ニーズに応じた相談体制</li> <li>・集団の中での観察、継続的な観察の必要性・重要性</li> </ul>
5	保護者の支援・対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の子どもの気づきと理解を促す取り組み</li> <li>・気づいている保護者への対応</li> <li>・気になる子どもを育てる保護者への配慮</li> <li>・保護者への伝え方</li> <li>・支援機関、相談へのつなぎ方</li> <li>・困り感のない保護者への対応(伝える人、伝え方など)</li> <li>・保護者への情報提供による就学後へのつなぎ(教育的ニーズと必要な支援など)</li> <li>・情報提供(相談機関の周知、子育て情報の提供など)</li> <li>・子育てに関する保護者の集いの場の確保</li> <li>・子育て支援の充実</li> <li>・保護者支援(先輩づくり、サポーター養成、預かりサービス、サポートブックなど)</li> <li>・医療機関受診の際の対応</li> <li>・0～2歳児の家庭での子育て環境の重要性</li> </ul>
6	幼稚園・保育所の支援体制・スキルアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巡回相談等による幼稚園・保育所への支援(助言)</li> <li>・職員配置基準の見直し</li> <li>・保護者支援(一般的な育児支援)の必要性に伴う人員配置</li> <li>・保育所・幼稚園全体の底上げ(特別支援教育の理解・啓発)</li> <li>・保護者との信頼関係の構築</li> </ul>